

# 機器接続マニュアル



## 機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

(株)日立製作所製

接続可能な機器一覧

GPと接続可能な(株)日立製作所製の機器一覧を示します。

PLC

1:1 接続

シリーズ名	CPU	リンクI/FまたはCPU直結	特記事項	画面作成ソフトでの「機器タイプ」	GPシリーズ GLC2000シリーズ 対応	GLC100シリーズ GLC300シリーズ 対応
HIDIC-S10	2 E	CPUユニット上のリンクI/F(上位計算機インターフェイス)		日立製作所 HIDIC-S10 シリーズ		
	2 H					
HIZAC EC	4	LWE805		日立製作所 HIZAC-EC シリーズ		
	4 F					
S10mini	LQP000	LQE060		日立製作所 HIDIC-S10 シリーズ		×
	LQP010	LQE160				
	LQP011	LQE165				
S10V	LQP510	LPUモジュール上のUP LINKコネクタ				
		LQE560				
		LQE565				

JPCN-1 通信

シリーズ名	CPU	リンクI/FまたはCPU直結	特記事項	画面作成ソフトでの「機器タイプ」
HIDIC-S10	2 シリーズ 2 (LWP000) 2 E (LWP040) 2 H (LWP070) 2 Hf (LWP075)	JPCN-1I/Fユニット(LWE580)	GP/GLCにはJPCN-1対応のユニット(型式:GP70-JC11)必要 メッセージ通信使用可能	日立製作所 HIDIC-S10 (JPCN1)
S10V	LQP510	LQE540		

JPCN-1 通信対応のGP/GLCシリーズは以下の通りです。

シリーズ名	商品名	ユニット
GP70シリーズ	GP-470シリーズ	GP-470E
	GP-570シリーズ	GP-570S
		GP-570T
		GP-57JS
		GP-570VM
	GP-571シリーズ	GP-571T
	GP-675シリーズ	GP-675S
GP-675T		
GP-870シリーズ	GP-870VM	
GP77シリーズ	GP-477Rシリーズ	GP477RE
	GP-577Rシリーズ	GP-577RS
		GP-577RT
GP2000シリーズ	GP-2500シリーズ	GP-2500T
	GP-2501シリーズ	GP-2501S
		GP-2501T
	GP-2600シリーズ	GP-2600T
GP-2601シリーズ	GP-2601T	
	GLC2500シリーズ	GLC2500T
GLC2000シリーズ	GLC2600シリーズ	GLC2600T

\* GP2000シリーズ/GLC2000シリーズでご使用の場合は別途バス変換ユニット(PSL-CONV00)が必要です。

DeviceNet 通信

シリーズ名	CPU	リンクI/FまたはCPU直結	画面作成ソフトでの「機器タイプ」
S10mini	LQP000 LQP010 LQP011	LQE070	DeviceNet Slave I/O
S10V	LQP510	LQE575	

以下に DeviceNet 通信対応の GP/GLC 一覧を示します。

シリーズ名		商品名	ユニット
GP70シリーズ	GP-470シリーズ	GP-470E	DeviceNet ユニット (GP070-DN41)*
	GP-570シリーズ	GP-570S	
		GP-570T	
		GP-57JS	
		GP-570VM	
	GP-571シリーズ	GP-571T	
	GP-675シリーズ	GP-675S	
		GP-675T	
GP-870シリーズ	GP-870VM		
GP77Rシリーズ	GP-477Rシリーズ	GP-477RE	
	GP-577Rシリーズ	GP-577RS	
		GP-577RT	
GP2000シリーズ	GP-2500シリーズ	GP-2500T	
	GP-2501シリーズ	GP-2501S	
		GP-2501T	
	GP-2600シリーズ	GP-2600T	
	GP-2601シリーズ	GP-2601T	
GLC2000シリーズ	GLC2500シリーズ	GLC2500T	
	GLC2600シリーズ	GLC2600T	

\* GP2000シリーズ/GLC2000シリーズでご使用の場合は、別途バス変換ユニット (PSL-CONV00) が必要です。

イーサネット通信

シリーズ名	CPU	リンクI/F	特記事項	画面作成ソフトでの「機器タイプ」
S10V	LQP510	LQE520		日立製作所 S10Vシリーズ(ETHER)
	LQP520	LQE520	LQP520を使用する場合は、LQP510が必要です。	
		CPU上のイーサネットI/F		

イーサネット通信対応のGP/GLCは以下の通りです。

シリーズ名	商品名	オプションイーサネットI/Fユニットの使用可否	内蔵イーサネットポートの有無	
GP77Rシリーズ	GP-377Rシリーズ	GP-377RT	○ *1 *2	×
	GP-477Rシリーズ	GP-477RE	○ *2	×
	GP-577Rシリーズ	GP-577RS	○ *2	×
		GP-577RT	○ *2	×
GP2000シリーズ	GP-2300シリーズ	GP-2300L	×	○
		GP-2300T	×	○
	GP-2400シリーズ	GP-2400T	×	○
	GP-2500シリーズ	GP-2500T	○ *3 *4	○
	GP-2501シリーズ	GP-2501S	○ *2 *3	×
		GP-2501T	○ *2 *3	×
GP-2600シリーズ	GP-2600T	○ *3 *4	○	
GP-2601シリーズ	GP-2601T	○ *2 *3	×	
GLC2000シリーズ	GLC2300シリーズ	GLC2300L	×	○
		GLC2300T	×	○
	GLC2400シリーズ	GLC2400T	×	○
	GLC2500シリーズ	GLC2500T	○ *3 *4	○
	GLC2600シリーズ	GLC2600T	○ *3 *4	○
STシリーズ	ST403	×	○	

\*1 マルチユニットのみ使用可能です。

\*2 2Way ドライバ ( Pro-Server、 GP-Web など ) は使用できません。

\*3 オプションイーサネットI/Fユニットを使用する場合は、別途バス変換ユニット( PSL-CONV00 ) が必要です。

\*4 オプションイーサネットI/Fユニットを使用した場合、2Way ドライバ( Pro-Server、 GP-Web など )のアプリケーションで使用するネットワークとPLCで使用するネットワークを別々のクラスやネット番号にすることができます。その場合、PLCと通信するのはオプションイーサネットI/Fユニット側となります。